

第 2 回高円寺会館改築設計者選定委員会議事要録（要点筆記）

日 時：平成 17 年 2 月 10 日（木）14:30～16:30
 場 所：建設地現場視察の後、杉並区役所 中棟 4 階 理事者控室
 出席者： 委員：古谷委員長、村上副委員長、佐藤委員、本杉委員、鳥山委員、四居委員
 事務局：区民生活部 / 大藤管理課長、横山施設計画担当係長
 政策経営部 / 大塚営繕課長、米山、湯浅
 配布資料：1. 第 1 回高円寺会館改築設計者選定委員会議事要録
 2. 高円寺会館改築設計者選定委員会の公開等について（案）
 3. 審査の進め方（案）
 4. 今後のスケジュール（案）

14:30 分に高円寺会館現地に各委員が集合し、建設地現場視察を行なった。その後区役所へ移動して会議を行なった。



選定委員による建設地現場視察の様子（2月10日）

以下、古谷委員長により議事が進められた。

議事概要	
	<p>1. 「第 1 回高円寺会館改築設計者選定委員会議事要録」について確認した。</p> <p>2. 高円寺会館改築設計者選定委員会の公開等について 大塚営繕課長が「高円寺会館改築設計者選定委員会の公開等について（案）」を説明した後、議論を行なった。</p>
委 員 長	<ul style="list-style-type: none"> ・この会議自体は、資料にもあるとおり非公開とし、第 3 次審査のヒアリングは公開することとしたい。 ・審査員講評については、第 3 次審査が終わった後、文字数等を申し合わせて各委員が記名で書くことにしたい。内容については、1 次審査から 3 次審査まで含めたものとしてほしい。 ・議事要録の公開の方法について、発言委員固有名を記載したものとするか単に「委員」と記載したものとするかについて、意見等あれば出してほしい。
A 委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・委員固有名を出してもいいと思う。各審査の時に個々の委員がどれに投票したのかも公開したほうがいいと思うが。
事 務 局	<ul style="list-style-type: none"> ・最優秀者が決まった後に、選定経過を含めて議事要録とともに公開したいと考えている。
委 員 長	<ul style="list-style-type: none"> ・投票結果は結果としてあって、それに伴う議論で選んでいったということで公表したらどうか。
B 委 員	<ul style="list-style-type: none"> ・第 3 次のヒアリングは公開だが、審査は別室でなっていると、考え方に統一

		がとれていないのではないか。
委 員 長		・第3次の審査も別室ではなく、公開でやるという方法もある。公開で審査すると透明性があり、最優秀に選ばれなかった人も納得しやすい。一方、公開審査は、否定的な発言がしにくいなどのこともある。
C 委 員		・公開性はあってもいいが、議事要録(要点筆記)だと真意が伝わりにくいところもある。行政の委員と民間の委員の立場の差もある。委員名は、匿名でいいのではないか。
D 委 員		・発言のニュアンスが違うという時は、議事要録確認のときに修正を行なえばいいのではないか。
事 務 局		・区で実施している高齢者グループホームの事業者を選ぶプロポーザルでは、委員名は公表されているが、議事要録はA委員、B委員というかたちで公開している。
A 委 員		・外部の委員と区の委員の立場が違うというのはおかしい。例えば、私が誰に投票しなかったと言うのは、業界ではそのような見方をされる。
委 員 長		・区の委員は、個人の立場と区の立場で出るということがあると思う。
B 委 員		・できれば委員固有名を出さない方法がよいと思う。公の場等で委員発言に対するの誤解を生じてしまうことも考えられる。
委 員 長		行政の委員は、やはり個人という立場とは違うと思うので、公開する議事要録は匿名とし、A委員、B委員、……、委員長、事務局という表現にすることにしたい。
		3. 審査の進めかたについて
		大塚営繕課長が「審査の進め方(案)」を説明した後、第1次審査及び第2次審査について議論を行なった。
委 員 長		・まず、第1次審査について議論したい。様式1~3の文字数は、1,200字程度という解釈でいいのではないか。1,200字を明らかに超えているものはダメと言うことでいいと思う。事務局で、欠格事項別に整理しておいてもらって、審査に入る前に取扱を決めたい。
A 委 員		・応募数によって選ぶ数を変えるのではなく、一委員10者なら10者でいいのではないか。
C 委 員		・選んだ者のうち、特に推薦するものを(二重丸)としなくてもいいのではないか。集計したとき、が かたまっものに影響を受けてしまう。議論をしながら考えていくということでもいいのではないか。
B 委 員		・特に推薦したいものを出しておくというのは、審査過程で審議の効率が上がるのではないか。
委 員 長		各委員が選んだものを集計すると、ある程度はかたまると思う。当日の進め方としては集計の後、委員が選ばなかったものをまず落として、一票でも入ったものは入れた委員の意見を聞く、というようなことで進めるようになると思う。心の中で を付けておいてもらおう、ということでもいいのではないか。
D 委 員		・応募数が200にもなると10選ぶのは大変だが。
E 委 員		・各委員の選ぶ数を増やすと、委員会として選ぶのが大変になるのではないか。
委 員 長		・10者目標で選んでもらい、第1次審査会の冒頭に再確認するということでど

		うか。
C	委員	・自分で選んだ者に、順番を付けておけばいいのではないか。いろいろな可能性があるのですが、推薦する理由も違ってくることがある。
B	委員	・10者程度ということで選んで、事務局に出してもらえれば、準備がしやすいのではないか。
事務局		事前に各委員がどれを選んだかという一覧表を作って、審査会当日の資料として出したい。
委員	長	1次投票は10者程度ということで各委員の裁量で選んでほしい。集計もあるので、第1次審査会の前日(3月2日)までに、事務局に選んだ結果を報告してほしい。また、第1次審査会当日は、プロジェクターを用意してほしい。
A	委員	・様式1~3は、文字だけでなく表や図にしたものがあつた時はどのように取り扱うのか。良いということで扱っていいかどうか。
委員	長	・ダメだと明文化していないので、多少イラストが入ってもいいと思う。
E	委員	・私も、表や図を入れてくるものもあると思っていた。
委員	長	事務局で、模型写真など極端におかしいものは出して(チェックして)おいてほしい。その上で審査会の際に議論したい。
D	委員	・様式1~5まで全部が審査委員に届くのか。
委員	長	そうなる。
委員	長	・第2次審査について議論したいが、協議によって3者を選ぶということでどうか。
C	委員	・要領P5、第2次審査、2(1)b.の「複合施設としての、空間構成...」だけでなく、劇場に対する専門性も入れてほしい。
委員	長	・質疑のなかでそれについての回答をしたらどうか。
A	委員	・第1次の提出図書の様式1,2で、劇場に対する専門性は出てくるのではないか。
C	委員	・こちらで示しているのが「要領」と「高円寺会館の改築について」だけなので、現状の高円寺会館をイメージしたものが出てきてしまう。審査項目に「劇場に対する専門性」がないと読み取り方が違ってくる。
委員	長	質疑回答のなかで、第2次審査、2(1)b.に「劇場に対する専門性」も入れるような方向にしたい。質疑回答は、3月10日に受け付けたあと、事務局で回答案をまとめて委員長に回してほしい。その上で必要に応じて各委員に問い合わせ確認した上で回答したい。第3次審査の進め方等は、次回議論したい。
事務局		第3次審査の進め方等は、事務局でまとめたものを出したい。
		4. 今後のスケジュールについて 事務局で、各委員と調整を取った「今後のスケジュール(案)」を説明し、確認した。次回の第3回選定委員会は、3月3日(木)14:00時から理事者控室で開催することとし、第4回選定委員会(4月6日)と第5回選定委員会(5月14日)の間に、類似代表作品現地審査を実施する旨も確認された。